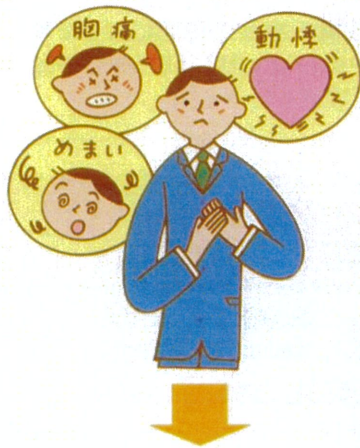


日常生活中に

どうき **動悸** めまい きょうつう **胸痛**

などを感じる方は、当検査をおすすめします。



このような症状をほおっておくと…



さらには、突然死へとつながる恐れがあります。
その予防や対策の第一歩は、早期検査です。

心臓は24時間休むことなく働いています。
**最近、こんな症状に
心あたりはありませんか？**

- | | |
|-------------------------------|-----------------|
| 1 1回だけ「ドクン」と脈がとんだり、強く打つように感じる | 6 胸がもよもや、ザワザワする |
| 2 瞬間的に「うっ」と胸が詰まるように感じる | 7 急に脈が遅くなる |
| 3 安静にしているときに脈が抜ける | 8 目の前が暗くなる |
| 4 急に脈が速くなる | 9 めまい、ふらつきがある |
| 5 胸がドキドキする | 10 失神する |

これらの症状は検査の必要な不整脈かも知れません。

ひとつでも
心あたりのある方は
先生に
ご相談ください。



監修：
加藤 貴雄 先生
(日本医科大学内科学 教授)

当院では、あなたの日常生活中心臓の状態がわかる
24時間心電図検査を実施しています。

お申込み・お問い合わせは

広島原爆障害対策協議会
健康管理・増進センター

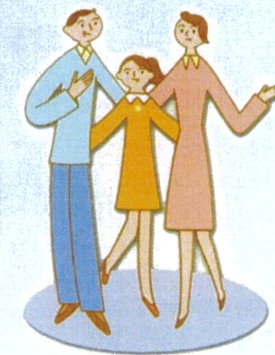
〒730-0052 広島市中区千田町3丁目8-6
TEL (082) 243-2664 (総合受付課)
電話受付/月～金曜日(祝祭日を除く)
9:00～16:00 まで

24時間 心電図検査の ご案内

日常生活中に

どうき **動悸** めまい きょうつう **胸痛**

などを感じたことはありませんか？



24時間
小さな機械を装着して
心臓の状態を調べる
検査です。

心臓は24時間休むことなく働いています

心臓は、絶えず休むことなく拍動を繰り返しており、その数は1日で約10万回です。

心臓は血液を循環させ、全身に酸素と栄養を送るという重要な役割を持っており、

生命を維持するために一生休むことなく動き続けなければなりません。

また、休憩中や運動中など、行動パターンによって心臓の動く速さは変化しています。

24時間心電図検査をすると
あなたの日常生活中心臓の状態が判ります。



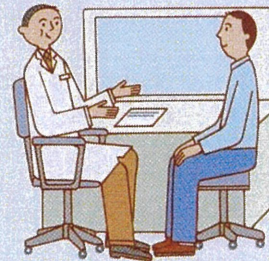
動悸やめまいなどの自覚症状があっても、病院のベッドで、横たわって行う心電図検査で、異常が発見されないときなどに、当24時間心電図検査を実施します。

検査の主な流れ

24時間いつもと変わらない普段通りの生活を送っていただけます。

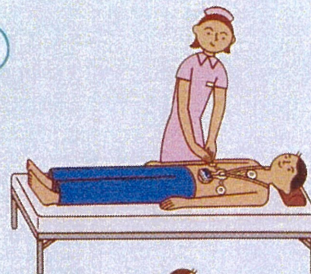
問診

検査の目的、やり方などを説明します。



検査装置の取付け

心電図を記録するための電極と記録装置を取付けます。



日常心電図の記録

記録装置を携帯し、普段通りの生活を送ってください。



結果報告

翌日、来院してから記録装置類を外します。後日、診断結果の報告や今後のアドバイスを行います。



よくあるお問い合わせ

Q&A



Q1 検査中はお風呂に入れますか？

A1 入れません。

検査装置の故障の原因になりますのでその日は、お風呂やシャワーは厳禁です。

Q2 動きの制限はありますか？

A2 日常生活レベルの制限はありません。

食事や仕事、買い物なども普段通りにおこなってください。*

Q3 自覚症状があった時は？

A3 イベントボタンを押してください。

また、行動記録カードにも記入してください。*

* 医師の指示に従ってください。

注意事項

記録装置を物にぶつけないように気を付けてください。